

六中だより

～学校教育目標～
“学力と情操”
“健康と忍耐力”
“勤労と責任”

いじめは人間として許されない

校長 佐藤 光宏

いじめによる自殺、深く傷ついた心、正義を失ったグループ等、さまざまないじめ問題が報道されています。いじめはなぜ起きるのでしょうか。いじめには人間の業（意志による心身の活動、行為）が関係しており、人間に感情がある限り起こりうるものとも言われています。しかし皆さんが本気でいじめを防止するという強い意志があれば、未然に防ぐことは必ずできると信じています。

いじめは、心身の健全なる成長および人格の形成に重大な影響を及ぼし、生命や身体に危機を生じさせてしまう人権にかかわる深刻な問題です。いじめは、「いつでも、どこでも」起きる可能性があるという意識で、学校・保護者・地域社会・関係諸機関で連携し、生徒たちをよく見守ることが大切です。いじめの疑い程度のことであっても、声に出す、大人や仲間に相談することが必要で、学校では生徒の声をていねいに聞き取るための生活アンケートやスクールカウンセラーによる相談、担任との二者面談等の取組を行っています。また、人を傷つけるような言葉や行動をつつしむことがとくに大切であり、安易にあだ名をつけたり、ふざけてかまったりしない学校風土をつくっていきたいと考えています。教育活動全般を通して、生徒に自発的で深く考える力や判断力をしっかり身に付けさせるとともに、理不尽なことには毅然と立ち向かうことなどを指導していきます。

いじめへの対応のポイントは、「未然防止」「早期発見」「早期対応」「重大事態への対処」の4点です。発達段階に応じて生徒に指導をしてまいりますので、ご家庭でも話題にしていただきたいと思います。



冷やかす・悪口
嫌なことを言われる



仲間はずれにされる



暴力



金品をとられる
壊される



嫌なことや危険なことを
される・させられる

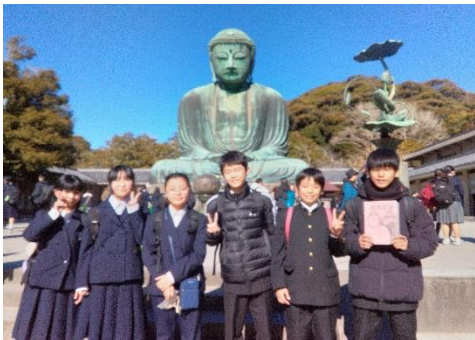


インターネット上で
嫌なことをされる

1 学年 鎌倉校外学習

1月26日(金) 実施

1月26日に鎌倉校外学習を実施しました。社会科や総合の時間での学習をもとに、鎌倉の名所を実際に見学しました。当日は天候にも恵まれ、各班がそれぞれ協力して生徒主体で行動できました。現在は当日の感動や発見をまとめる事後学習に取り組んでいます。2月中旬にクラスと学年で発表会に向けてスライドと原稿を鋭意製作中です。 黒澤



書き初め

冬休みの宿題の書き初めをクラスに掲示しました。各学年の今年のお題は以下の通りです。

一学年 楷書「高原の花」 行書「地域交流」

二学年 楷書「遠い銀河」 行書「将来の夢」

三学年 楷書「不断の努力」 行書「梅花香る里」

優秀作品は北多摩中学校毛筆書写コンクールに出品します。現在審査中ですので、楽しみにしてください。



部活動等の実績



女子テニス部 団体

多摩地区中学校新人テニス大会 テニス女子団体の部 第5位